

令和3年度東北生活文化大学教員免許状更新講習 実施要項

1. 講習開設の趣旨

この講習は、教育職員免許法の改正により設けられた10年間の有効期限を更新するためのもので、文部科学大臣の認定を受けて開設するものです。

本講習を受講し、履修認定試験において履修基準に達した場合は「履修証明書」を発行します。受講者は定められた期日までに、免許管理者（勤務する学校等が所在する都道府県教育委員会）に更新講習修了の確認申請を行うこととなります。

2. 受講対象者

受講対象者は、旧免許状をお持ちの方で令和4年3月31日に修了確認期間を迎える方、令和5年3月31日に修了確認期間を迎える方です。また、新免許状をお持ちの方で有効期限が令和4年3月31日、令和5年3月31日と記載の方です。ご自身の免許状をご確認ください。

文部科学省のWebサイトで『修了確認期限をチェック』することができますので、ご利用ください。（旧免許状をお持ちの方のみ）

3. 講習時間

更新講習を修了するには必修領域12時間、選択領域18時間が必要になりますが、本学での講習時間は教諭を対象とした選択領域「幼児、児童又は生徒に対する教科指導及び生徒指導上の課題」1科目6時間となります。

4. 講習内容

開設する講習名、講習内容、実施日、定員などについては「[⇒令和3年度東北生活文化大学教員免許状更新講習一覧](#)」をご覧ください。

5. 受講手続き

受講を希望される方は、予約申込書をダウンロードし（「[⇒令和3年度東北生活文化大学教員免許状更新講習 予約申込書](#)」）にご記入の上、Eメールで本学教職課程センター（教務課）宛お送りください。（Eメールの件名には「免許状更新講習受講予約」と記してください。）予約申込書の様式をダウンロードできない場合は本学教職課程センター（教務課）までご連絡ください。

Eメール：kyosyoku@mishima.ac.jp

東北生活文化大学教職課程センター（教務課） TEL：022-272-7513

6. 受講申込書・受講票・事前アンケートの提出

(1) 「受講申込書」と「受講票」の記載内容を確認し、必要事項を記入し、申込⑩、顔写真を貼付してください。

証明書記入欄に所属長から記名・押印（公印）を受けてください。

(2) 事前アンケートについて

・免許状更新講習規則（平成20年3月31日文部科学省令第10号）第7条第1項により、講習の内容等に関する受講者の意向調査（事前アンケート）を行い、講習に反映いたしますのでご協力をお願いいたします。

・「事前アンケート」は受講を希望する講習ごとにご記入ください。「事前アンケート」は受講者の全体的な意向を把握することを目的としておりますので、個々の受講者の意向すべてを講習に反映することを目的とした

ものではありませんので、予めご了承ください。

- (3) 「受講申込書」「受講票」「事前アンケート」を令和3年7月2日(金)(必着)までに本学教職課程センター(教務課)宛に郵送してください。
- (4) 受講申込後、受講を辞退される場合は教職課程センター(教務課)までご連絡ください。

7. 受講料について

- (1) 受講料は以下の通りです。

講習数と時間数	受講料
1講習6時間	6,000円

教材費は、講義当日徴収いたします。

- (2) 受講料は下記口座へ令和3年7月9日(金)までにお振込ください。期限までに振込が確認できない場合、受講の意志がないものとして受講申込を取り消すことがありますのでご注意ください。
辞退される方は速やかにご連絡ください。

納入方法

銀行名 七十七銀行 北仙台支店
預金口座 普通預金
口座番号 0033600
名義人 学校法人三島学園(カク、ミツガケ)

※1 振込人 名前の前に810を必ず付けてください。(例)810三島太郎

※2 振込手数料は振込人負担となります。

- (3) 振込控えは大切に保管しておいてください。

8. 受講辞退と受講料返金

やむを得ない理由により受講を辞退される場合は、その旨本学教職課程センター(教務課)022-272-7513に速やかにご連絡ください。8月4日(水)までに連絡がない場合、受講料は返金されませんのでご注意ください。期限内にご連絡をいただいた方には、本学から返金のための書類を郵送します。

9. 講習の受講

- (1) 受付について

受講当日の受付で受講票により本人確認を行いますので、必ず受講票をご提示ください。受付を済ませたから、講習室へ行かれるようお願いいたします。

- (2) 遅刻・欠席・途中退席について

原則として、遅刻・欠席・途中退席は認めません。ただし、荒天や公共交通機関の大幅な遅延により、開始時刻の繰り下げ等の措置を行うことがあります。

- (3) 持ち物について

講習当日は、筆記用具をお持ちください。その他、講習によっては筆記用具以外に必要なものがあります。詳細は「令和3年度東北生活文化大学教員免許状更新講習一覧」でご確認ください。なお、履修認定試験時には携帯電話を時計代わりとして使用することはできませんのでご注意ください。

10. 事後評価アンケート

免許状更新講習規則（平成20年3月31日文部科学省令第10号）第7条第2項により、講習当日、受講した講習について事後評価アンケートを行い、更新講習の改善を図っていきますのでご協力をお願いいたします。

11. 履修認定試験

講習の履修認定は講習ごと試験により行なわれます。試験の方法は「令和3年度東北生活文化大学 教員免許状更新講習一覧」をご覧ください。なお、成績評価については以下の基準とし、S、A、B、Cを合格、Fを不合格とします。

評価（点数）	評価の基準
S（100～90点）	当該講習の到達目標の内容をほぼ完全に修得し、かつ応用する力がついていると認められる。
A（89～80点）	当該講習の到達目標の内容を十分に理解し修得したものと認められる。
B（79～70点）	当該講習の到達目標の基幹部分は理解し修得したものと認められる。
C（69～60点）	当該講習の到達目標のうち、最低限の理解は得られたものと認められる。
F（59点以下）	当該講習の到達目標に及ばない。

12. 履修証明書の発行

所定の講習を受講し、履修認定試験に合格した受講者には、免許状更新講習の課程の一部を履修したこととし、「免許状更新講習履修証明書」を発行します。この履修証明書は免許管理者（勤務する学校等が所在する都道府県教育委員会）に対して「更新講習修了確認」の申請（更新手続き）をするための添付書類となりますので、大切に保管してください。なお、更新手続きは修了確認期限の2ヶ月前までに行うことが必要です。更新手続きの詳細については免許管理者（教育委員会）へお問い合わせください。

13. 受講上特別な配慮を希望する場合

本学での講習を希望する方で、障害（視覚障害、聴覚障害等）その他の理由で受講上特別な配慮を希望する方は、本学教職課程センター（教務課）までお申し出ください。

14. 受講者の個人情報について

本学の免許状更新講習に関わる受講者の個人情報は、講習の実施及びこれに付随する業務以外には使用しません。

15. 講習の休講について

悪天候、自然災害、講師の急病、その他やむを得ない事情により、講習を休講、または途中で打ち切る場合があります。休講となった講習または不足時間分（試験を含む）は原則として補講を行います。休講、打ち切りの連絡は本学ホームページ及びEメール等でお知らせします。また補講の日程、申込方法などは、受講者に改めて通知します。

補講の受講料は、休講となった講習の受講料を充当します。補講が受講できない方には、受講料は返金します。

16. その他

(1) 自家用車で来校される場合は、学生駐車場に駐車されるようお願いします。

(2) 昼食は各自ご準備いただきますようお願いします。土、日曜、祝日は本学の食堂や売店は営業していません。

本学周辺にはコンビニエンスストアや食堂はありませんのでご注意ください。

(3) 大学構内は全面禁煙となっております。ご協力をお願いいたします。

17. 講習のお問い合わせ

東北生活文化大学教職課程センター（教務課）

〒981-8585 宮城県仙台市泉区虹の丘一丁目18-2

TEL : 022-272-7513 Fax : 022-301-5602

Eメール : kyosyoku@mishima.ac.jp

※お問い合わせは、担当者不在や行き違い等の防止のため、出来る限りEメール、Faxにてお願いします。

令和3年度 東北生活文化大学教員免許状更新講習一覧

No.	講習の名称	対象職種	主な受講対象者	講習開催地	時間数	講習日	募集期間	募集人数
1	【選択】消費者教育の情報化 ～Google Classroomを活用した学び～	教諭	中学校・高等学校 教諭	東北生活文化大学	6	8/7	4/19(月) ～6/4(金)	5人
2	【選択】わかりやすい現代美術の話と実技	教諭	中学校・高等学校 教諭(美術)	東北生活文化大学	6	8/7	4/19(月) ～6/4(金)	10人
3	【選択】折り紙製作と保育実践	教諭	幼稚園教諭	東北生活文化大学	6	8/7	4/19(月) ～6/4(金)	30人
4	【選択】健康な食生活のための食の情報と栄養	教諭	中学校・高等学校 教諭	東北生活文化大学	6	8/8	4/19(月) ～6/4(金)	15人
5	【選択】描画材料の基礎	教諭	中学校・高等学校 教諭(美術教諭に 限定しない)	東北生活文化大学	6	8/8	4/19(月) ～6/4(金)	5人
6	【選択】保育の歴史からみえてくる保育の原点とあり方	教諭	幼稚園教諭	東北生活文化大学	6	8/8	4/19(月) ～6/4(金)	30人
7	【選択】音楽指導のためのピアノ演奏法	教諭	幼稚園・小学校・ 中学校・高等学校 教諭(音楽)	東北生活文化大学	6	8/9	4/19(月) ～6/4(金)	10人

令和3年度 教員免許状更新講習

講習名称	【選択】消費者教育の情報化 ~Google Classroom を活用した学び~
講習内容	<p>2022年4月以降,成人年齢は18歳に引き下げられる。それは,消費者契約をはじめ,合理的かつ適切な意思決定に必要な社会生活上の智慧(消費者力)がますます重要になることを意味します。</p> <p>本講習では,<u>消費者教育×情報教育</u>の視点から「With/Post コロナ社会を生きていくために知っておくべきこと,暮らしに役立つこと」に焦点をあて,ご自身の授業のなかで,ICT(Google Classroom)を活用し,消費者教育を実践していくための手法を体験的に理解することをめざします。</p>
担当講師	水谷 浩
開設日時	令和3年8月7日(土)
時間数	6時間
会場	東北生活文化大学
募集期間	令和3年4月19日~令和3年6月4日
受講料	6,000円
受講予定人数	5人
履修認定対象職種	教諭
主な受講対象者	中学校・高等学校教諭
試験・評価方法	筆記(記述)試験
評価基準	<p>100点満点で評価し,60点以上を合格とします。</p> <p>※Google Classroomを利用し,<u>オンライン上で試験を実施します。</u></p>
受講者への連絡事項	大学の実習用PC(Windows10)およびGoogle Classroomを利用し,演習を予定しています。

講義時間割				
時限	時間	分	講習方法	内容
	8:30 ~ 8:50	20		受付
	8:50 ~ 9:00	10		オリエンテーション
1	9:00 ~ 10:30	90	講義	With/Post コロナ社会の消費者問題
2	10:40 ~ 12:00	80	演習	Google Classroom の設定と活用
3	13:00 ~ 14:00	60	講義	「消費者教育×情報教育」の授業展開
4	14:10 ~ 15:40	90	演習	教育現場での ICT 活用(実践事例)紹介
5	15:50 ~ 16:20	30	試験	試験
	16:30 ~ 16:40	10		事後評価アンケート

令和3年度 教員免許状更新講習

講習名称	【選択】わかりやすい現代美術の話と実技
講習内容	美術の枠組みを押し広げてきた作品の事例を紹介し、それらの方法論に基づく、実技課題を提示します。事例紹介については講義形式で行い、講習後にその理解度を筆記試験にて測ります。実技課題については、自身の作品に関するコンセプトと他者の作品に関する鑑賞文の作成と提出を求めます。
担当講師	瀬戸 典彦
開設日時	令和3年8月7日（土）
時間数	6時間
会場	東北生活文化大学
募集期間	令和3年4月19日～令和3年6月4日
受講料	6,000円
受講予定人数	10人
履修認定対象職種	教諭
主な受講対象者	中学校・高等学校教諭（美術）
試験・評価方法	筆記試験（コンセプト等の記述を含む）
評価基準	現代美術作品の理解度、コンセプト及び鑑賞文の構成力と論理性
受講者への連絡事項	野外の自然素材を用いて制作ができるよう準備して下さい。（お持ちいただく物の例：作業服、雨具、長靴、ハサミ、移植ゴテ、ノコギリ等）

講義時間割				
時限	時間	分	講習方法	内容
	8:30～8:50	20		受付
	8:50～9:00	10		オリエンテーション
1	9:00～10:20	80	講義	事例紹介、質疑応答
2	10:20～10:40	20	実技	課題1の説明
3	10:40～11:40	60	実技	課題1制作
4	11:40～12:00	20	実技	課題1鑑賞・講評
5	13:00～13:20	20	実技	課題2の説明
6	13:20～14:20	60	実技	課題2制作
7	14:20～14:40	20	実技	課題2鑑賞・講評
8	14:40～16:10	80	試験	現代美術・事例の理解 作品コンセプトの作成（作品2点について） 他者作品鑑賞文の作成（作品2点について）
	16:10～16:20	10		事後評価アンケート

令和3年度 教員免許状更新講習

講習名称	【選択】折り紙製作と保育実践
講習内容	保育現場における折り紙製作として、保育実践での折り紙の活用とその指導方法等について学ぶ。我が国における折り紙のルーツを辿ると、その始まりの意味や意義が見えてくる。明治9年に我が国で初となる幼稚園が誕生し、教育に初めて折り紙が導入された。現在も保育に折り紙を導入している園も多く存在する中、実際の保育現場における折り紙の具体的な活用と指導方法等について、情報交換を交えながら考察を深め実践していく。
担当講師	岡崎 善治
開設日時	令和3年8月7日（土）
時間数	6時間
会場	東北生活文化大学
募集期間	令和3年4月19日～令和3年6月4日
受講料	6,000円
受講予定人数	30人
履修認定対象職種	教諭
主な受講対象者	幼稚園教諭
試験・評価方法	実技試験
評価基準	講師が事例を通して提示した折り紙製作を参考にして、個人あるいはグループで3～5歳児を対象とした折り紙の指導方法の適格性を判断します。
受講者への連絡事項	3・4・5歳児を対象とした折り紙の本を持参してください。 冊数が多いほど題材選択の幅が広がります。 その他、はさみ、のり、カッター、カッターマット、筆記用具をご持参ください。

講義時間割				
時限	時間	分	講習方法	内容
	8:30～8:50	20		受付
	8:50～9:00	10		オリエンテーション
1	9:00～10:30	90	講義	折り紙の起源・ルーツの講話 様々な折り紙製作の紹介 折り紙の活用場面と活用方法の例示
2	10:40～12:10	90	実技	折り紙製作の指導方法等の例示
3	13:00～14:30	90	実技	情報交換・ディスカッション 折り紙製作の指導方法の検討と考察
4	14:40～16:10	90	試験	個人あるいはグループ発表（実技試験） 総評
	16:30～16:40	10		事後評価アンケート

令和3年度 教員免許状更新講習

講習名称	【選択】健康な食生活のための食の情報と栄養
講習内容	現代は食に関する情報があふれ、健康な食生活を営むためにはその取捨選択が重要である。ネット、メディアで目にする食の情報の判断・付き合い方について講義する。さらに食品の栄養的特質について様々な観点で考察し、その理解を深めるため実験を行う。
担当講師	鈴木 裕行
開設日時	令和3年8月8日(日)
時間数	6時間
会場	東北生活文化大学
募集期間	令和3年4月19日～令和3年6月4日
受講料	6,000円
受講予定人数	15人
履修認定対象職種	教諭
主な受講対象者	中学校・高等学校教諭
試験・評価方法	講習の最後に実施する試験により評価する。
評価基準	100点満点で60点以上を合格とする。
受講者への連絡事項	実習を行うので、白衣(またはエプロン)を用意してください。

講義時間割				
時限	時間	分	講習方法	内容
	8:30～8:50	20		受付
	8:50～9:00	10		オリエンテーション
1	9:00～10:10	70	講義	健康に配慮した食生活(1)食の情報
2	10:20～11:30	70	講義	健康に配慮した食生活(2)食品表示
3	12:40～13:40	60	講義	食品の栄養的特質
4	13:50～15:50	120	実習	食品に含まれる栄養素の測定実験
5	15:50～16:30	40	試験	試験とまとめ
	16:30～16:40	10		事後評価アンケート

令和3年度 教員免許状更新講習

講習名称	【選択】 描画材料の基礎
講習内容	洋画に使用されてきた伝統的な描画材料(支持体を含む)の歴史や組成について、実際の作例を提示しながら、基礎的な講義を行います。さらに、テンペラ等の描画材の使用実践として、小作品の制作を行います。
担当講師	北折 整
開設日時	令和3年8月8日(日)
時間数	6時間
会場	東北生活文化大学
募集期間	令和3年4月19日～令和3年6月4日
受講料	6,000円
受講予定人数	5人
履修認定対象職種	教諭
主な受講対象者	中学校・高等学校教諭(美術教諭に限定しない)
試験・評価方法	小作品とレポート(作品に対するコメントを含む)
評価基準	描画材料の基本的な考え方、作業の内容・工程への理解度
受講者への連絡事項	鉛筆、消しゴム等の筆記用具を持参してください。 実制作に対応した服装でおいでください。

講義時間割				
時限	時間	分	講習方法	内容
	8:30～8:50	20		受付
	8:50～9:00	10		オリエンテーション
1	9:00～10:30	90	講義	作例に関する講義
2	10:40～12:10	90	講義	描画材料に関する講義
3	13:00～14:30	90	実習	絵具・小作品の制作
4	14:40～16:10	90	実習 試験	小作品の制作・レポート作成
	16:20～16:30	10		事後評価アンケート

令和3年度 教員免許状更新講習

講習名称	【選択】保育の歴史からみえてくる保育の原点とあり方
講習内容	本講習では140年にわたる保育の歴史や制度等を通して、我が国における歴史上の優れた保育者らにおける保育の原点や保育のあり方について学ぶ。初めて保育者として子どもと向き合ったときの新鮮な気持ちやその後の意識の変化、現在の心境等を情報交換しながら考察を深め、今後の保育のあり方について考えていく。
担当講師	岡崎 善治
開設日時	令和3年8月8日（日）
時間数	6時間
会場	東北生活文化大学
募集期間	令和3年4月19日～令和3年6月4日
受講料	6,000円
受講予定人数	30人
履修認定対象職種	教諭
主な受講対象者	幼稚園教諭
試験・評価方法	筆記試験
評価基準	講師の講義や他の受講者らとのディスカッション及び個人あるいはグループ発表を通して得た内容をもとに、自身の保育の原点や今後の保育のあり方について具体的に明記された内容を評価します。
受講者への連絡事項	筆記用具

講義時間割				
時限	時間	分	講習方法	内容
	8:30～8:50	20		受付
	8:50～9:00	10		オリエンテーション
1	9:00～10:30	90	講義	保育の歴史と制度 (幼稚園、保育所、認定こども園)
2	10:40～12:10	90	講義	教育者・保育者の原点 (フレーベル、副島ハマ他)
3	13:00～14:00	60	演習	全体ディスカッション (受講者の保育の原点等について)
4	14:00～15:10	70	演習	グループディスカッション・情報交換 グループ発表
5	15:20～16:10	50	試験	筆記試験
	16:30～16:40	10		事後評価アンケート

令和3年度 教員免許状更新講習

講習名称	【選択】音楽指導のためのピアノ演奏法
講習内容	学校現場での音楽表現活動及び音楽科授業における、ピアノ演奏を通じた指導技術向上を目的とする講習です。子どものうたや歌唱教材等のピアノ伴奏のための豊かな表現力、ピアノ独奏作品のより良い演奏技術を身につけることを目指します。講習では、受講者が準備してきた演奏に対して個別、グループでの実技指導を行い、ピアノ演奏を通じた総合的な音楽表現力向上をねらいとします。
担当講師	佐藤 和貴
開設日時	令和3年8月9日（月）
時間数	6時間
会場	東北生活文化大学
募集期間	令和3年4月19日～令和3年6月4日
受講料	6,000円
受講予定人数	10人
履修認定対象職種	教諭
主な受講対象者	幼稚園・小学校・中学校・高等学校教諭（音楽）
試験・評価方法	実技試験
評価基準	<ul style="list-style-type: none"> ・自らのピアノ演奏の課題に気付き、改善することができる。 ・教材や作品にあったピアノ演奏法を身につけ、表現できる。
受講者への連絡事項	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>5～10分程度</u>（複数曲でも可）の任意の子どものうたや歌唱教材等のピアノ弾き歌い、またはピアノ独奏作品（独奏曲の場合は各発達段階や学年の鑑賞教材として適切な作品）を準備してきて下さい。（弾き歌いと独奏作品の組み合わせでも可） ・演奏する曲の楽譜のコピーを1部持参して下さい。

講義時間割				
時限	時間	分	講習方法	内容
	8:30～8:50	20		受付
	8:50～9:00	10		オリエンテーション
1	9:00～10:20	80	実技	ピアノ実技指導
2	10:30～11:50	80	実技	ピアノ実技指導
3	12:50～14:10	80	実技	ピアノ実技指導
4	14:20～15:40	80	実技	ピアノ実技指導
5	15:40～16:30	50	試験	試験
	16:30～16:40	10		事後評価アンケート